

「NIKKEI 社歌コンテスト 2025」 2月27日（木）決勝戦を生配信



日本経済新聞社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:長谷部剛)は、「NIKKEI 社歌コンテスト 2025」にご応募いただいた117件の中から、決勝戦へ進む12社・団体を以下の通り決定しました。2025年2月27日(木)に決勝戦を開催し、NIKKEI 社歌大賞1社および最優秀賞3社（大企業・中堅企業部門、中小企業・事業所部門、団体部門で各1社）などを選び、表彰します。決勝戦の様子は公式YouTubeチャンネル (<https://www.youtube.com/live/ltahavjg2Sg>) より生配信します。

【決勝進出12社・団体】

アドバンテスト
ENEOS ウイング
エフピコ
大阪狭山市さやま音頭保存会
岐阜信用金庫
ゲットイット
三洲ワイヤーハーネス
JFE ケミカル
鶴ヶ崎鉄工
伝三郎商会
パシフィックコンサルタンツ
ほんとのインド料理とカレーの店

※上記のダイジェスト動画は、公式YouTubeチャンネルで公開しています。

【開催概要】

日時：2025年2月27日（木）13：30～17：30（予定）

場所：立川ステージガーデン（立川市緑町3-3 グリーンスプリングス N1）

主催：日本経済新聞社

特別協力：JOYSOUND(エクシング)

特別協賛：日本フードサービス協会

協賛：ビデオマッチング、日本栄養給食協会、保研オフィス、ガリバー

協力：情熱の学校、地域力活性化研究室、ワップフィルム

後援：NPO 法人全日本製造業コマ大戦協会

公式ウェブサイト：<https://shaka.nikkei.co.jp/>

公式YouTube：<https://www.youtube.com/@shakacontest>

公式X：https://x.com/shaka_contest

【審査員】

川嶋 あい / シンガーソングライター（応援団長兼審査員）

水谷 靖 / エクシング 代表取締役社長

緑川 賢司 / 全日本製造業コマ大戦協会 名誉顧問

弓狩 匡純 / 作家・ジャーナリスト

水谷 隼 / 元プロ卓球選手

横澤 夏子 / お笑い芸人

内山 清行 / 日本経済新聞社 常務取締役 メディアビジネス統括

【審査事務局長】

谷澤 伸幸 / 飛鳥新社 取締役 エンターテイメント事業統括

【各賞】

a. NIKKEI 社歌大賞

b. 3部門の最優秀賞各1社

—大企業・中堅企業部門

—中小企業・事業所部門

—団体部門

※大企業・中堅企業部門は従業員数500名以上、中小企業・事業所部門は従業員数500名未満とします。

※企業部門については、企業、事業所、現地法人等、応募の単位を問わず、応募主体における所属従業員数で分けます。

※団体部門は、従業員数は問わず、自治体およびNPO法人/一般社団法人/一般財団法人/公益社団法人・公益財団法人/社会福祉法人/学校法人などの非営利法人および連合体、委員会、会員組織などを含みます。

c. 入選、協賛社特別賞

d. NIKKEI 社歌コンテスト 2025 公式 YouTube 大賞

・NIKKEI 社歌大賞および3部門の最優秀賞には、副賞としてJOYSOUNDでのカラオケ配信特典が贈られます。

【審査基準】

- ・社員（メンバー）の楽曲への愛を感じるか？
- ・会社（団体）としてのメッセージが伝わるか？

- ・心に響く音楽であるか？
- ・企業に限らずあらゆる団体の経済活動を鼓舞しているか？

【社歌とは】

企業の正式な社歌はもちろんのこと、非公式ソング・部署や支店単位の応援歌、商店街や連合企業のイメージソング・学校や自治体のテーマソング等、あらゆる経済活動に関わる方々の思いが詰まった楽曲を「社歌」とします。

【お問い合わせ】

NIKKEI 社歌コンテスト運営事務局 shaka@unei-jimukyoku.jp

日本経済新聞社について

日本経済新聞社は1876年以来、140年以上にわたってビジネスパーソンに価値ある情報を伝えてきました。約1500人の記者が日々、ニュースを取材・執筆しています。主力媒体である「日本経済新聞」の販売部数は133万部、2010年3月に創刊した「日本経済新聞 電子版」をはじめとするデジタル有料購読数は119万です。

本件に対する問い合わせ

日本経済新聞社 広報室 [TEL:\(03\)3270-0251](tel:0332700251) (代表)